

令和8年度版

立川市放課後子ども教室

三小くるぷし

利用案内



問合せ

立川市第三小学校放課後子ども教室くるぷし

電話：070-1599-3925

 LIKE ライクキッズ

(令和8年1月)

保護者のみなさまへお願い

本利用案内の内容と次の事項を十分にご理解のうえ、登録及びご利用くださるようお願いいたします。

- くるプレは、子どもたちの自主的な遊びが安全に行われるよう見守りを行う事業であり、子どもたちをお預かり（保育）する事業ではありません。
- くるプレの利用、帰宅時間などについては、ご家庭で十分に話し合いを行い、保護者の責任において判断をお願いします。また、帰宅時間は利用する児童による自己管理をお願いします。
- 三小くるプレはライクキッズ株式会社が立川市より委託を受けて運営する事業です。お問い合わせは、小学校ではなく、ライクキッズ株式会社『三小くるプレ専用携帯』または市役所子ども育成課までお願いします。

立川市ホームページ(右記
二次元コード)によくある
質問を掲載していますの
で、ご一読ください。

よくある質問



問合せ

立川市第三小学校放課後子ども教室くるプレ
電話：070-1599-3925

問合せ 立川市 子ども家庭部 子ども育成課
電話：042-528-4367

放課後子ども教室『くるプレ』とは

くるプレは、子どもたちを心豊かで健やかに育むため、安全・安心な子どもの居場所づくりを行うことを目的として実施する事業です。

近年、共働き世帯の増加などにより、放課後等の子どもたちの見守りが困難な家庭が増えており、子どもたちの居場所を求める声がますます高まっています。放課後の子どもたちの居場所の選択肢を広げるために、三小くるプレを以下のように実施していきます。

○実施日

月曜日～金曜日 ※学校休業日（春・夏・冬休み等）も実施

以下の日はお休みとなります。

- ・土、日、祝日、年末年始（12/29～1/3）
- ・入学式・卒業式・就学時健診・引き渡し訓練・一斉下校訓練 など
※その他、学校の行事等で施設を利用できない日を含む
- ・学校が臨時休校した場合
- ・流行性の病気等による学校閉鎖の場合
→学級閉鎖・学年閉鎖の場合は、該当の学級在籍児童のみ中止
- ・緊急の場合で、くるプレ開始前に下校する場合
- ・熱中症特別警戒アラートが発令した場合
- ・学校休業日に台風等が接近している場合や、「大雨、洪水、暴風いずれかの警報」または「特別警報」が出ている場合（立川市、午前7時時点）
※予定外に中止となった場合は、アプリ配信にて周知を行います

○利用対象

- ・第三小学校に在籍する児童、学区域に居住する立川市立以外の小学校に在籍する児童
※学童保育所・児童館ランドセル来館に在籍している児童は、利用できません。
※利用にあたっては、事前の登録が必要です。（後述）
※定員はございません。
- ・2～6年生は4月1日より、1年生は給食開始日より利用できます。
※登録日の3日後より利用可能です。
※1年生の4・5月の対応につきましては登録時に配布される「1年生4月、5月の利用案内」をご覧ください。

○活動時間

登校日



30分毎に子どもたちに時間のアナウンスを行います。

授業	 入室	自由あそび 	退室
		好きな時間に退室可能です	

3月～9月 放課後～午後5時15分
10月～2月 放課後～午後4時30分

※一度帰宅してからの利用はできません。
 ※給食のない日は、お弁当持参のほか、一度帰宅してからお昼を食べて午後2時30分までに入室すれば利用できます。
 ※くるプレ用上履きが必要です。



学校休業日



30分毎に子どもたちに時間のアナウンスを行います。

 入室		自由あそび	退室
		入退室は何度でも可能です	

春休み・夏休み・振替休日 午前9時～午後5時15分
冬休み・振替休日 午前9時～午後4時30分

※お弁当を持参して食べることもできます
 ※上履き・上履き入れをお持ちください。



※学校行事等に伴い、一部の学年が振替休日となった場合は、通常登校日として他学年の放課後を開始時間とします。

○活動場所

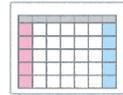
室内活動拠点教室	家庭科室	受付/カードタッチ、名札 荷物置き場 室内用おもちゃ 工作などの行事グッズ
	スタジオ	イベント時に使用 おはなし会など
運動遊び場	校庭 体育館	全学年の授業終了後に使用することができます
靴置き場	北校舎昇降口左奥の靴箱	くるプレ用の上履き 外履き置き場

※校庭・体育館は学校行事等により使用できない場合もあります

○利用当日の流れ

①当日の朝、保護者とお子さんでその日の利用について確認します。

- その日に利用するのか、しないのか。利用する場合、何時に退室するのか。
- 授業のない日は自由に入退室できます。その都度入退室受付をします。



②学校の授業終了後、くるブレ用の上履きに履き替えます。

- 北校舎の児童：学校の自分の靴箱で上履きを片付け、外履きを持ち、くるブレ靴箱に入れて、くるブレ用上履きを履いて利用します。
- 南校舎の児童：昇降口にて外靴に履き替え、北校舎の昇降口に移動し、常備している（または持参した）くるブレ用上履きを履いて利用します。

※くるブレ用の上履きと上履き袋をご用意ください。上履きはくるブレで保管できます。学校休業日に上履きを持ち帰っている場合には、必ずご持参ください。



③家庭科室にて入室受付を行います。

- 自分の名札を取って、名札に入ってるカードをスタッフに渡す。
※スタッフにより、入退室通知サービスの入室手続きを行います。
（事前に登録したアプリに入退室の通知が届きます。）
- 名札は、たすき掛けで身に付ける。
- ランドセルなどの荷物は決められた場所に置く。
※忘れ物や取り間違いを防ぐため、持ち物（靴・傘・水筒など）には必ずご記名ください。



④指定された活動場所で活動します。

- 決められたルールの中で、自由に過ごすことができます。
※室内・・・・・・・・ボードゲームや塗り絵、折り紙、自主学习（宿題）など
※校庭や体育館・・・ボール遊び、おにごっこ、校庭遊具、運動系イベントなど
- 校庭などは全学年の授業終了後に使用することができます



⑤帰宅時間になったら、家庭科室にて退室受付を行います。

- 保護者との約束の時間になったら、ランドセル等を持って受付をします。
- 名札を返却する。
※スタッフにより入退室通知サービスの退室手続きを行います。
（事前に登録したアプリに入退室の通知が届きます。）



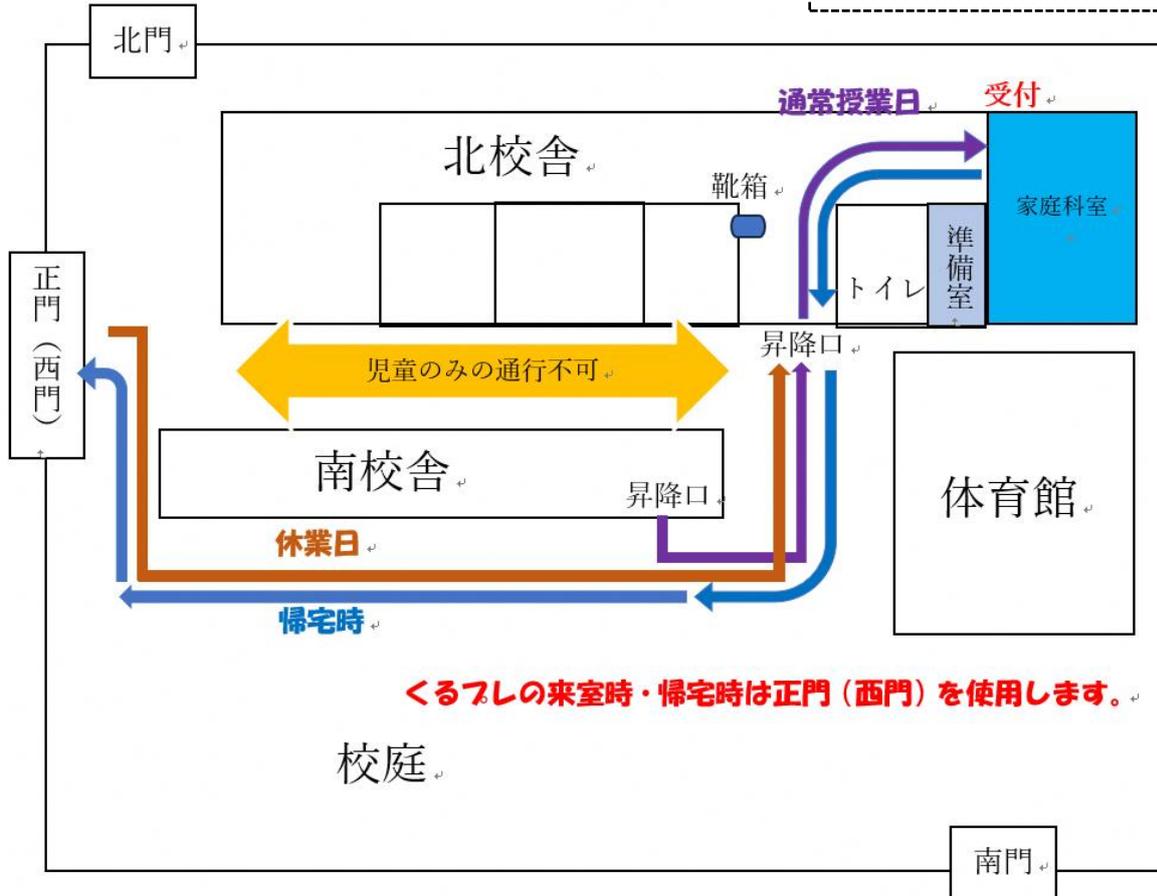
⑥くるブレ用の上履きを片付け、帰宅します。

- 上履きは上履き入れに戻します。
- 学校で決められた通学路を通過して、自宅にまっすぐ帰る。



○くるプレ利用時の経路

保護者のお迎えは家庭科室
までお越しください



くるプレの来室時・帰宅時は正門（西門）を使用します。

○入退室連絡システム

オリジナル ICT ツール「ナナポケ」を導入しています。登録後にご案内するスマートフォンアプリをダウンロードいただくことで、入退室時刻を保護者の方へリアルタイムにお伝えしております。また、くるプレからの連絡（おたより、緊急時の連絡）なども配信します。登録方法などは登録時にご案内いたします。

nanapocke
ナナポケ

○くるプレでの行事など

工作の会や集団遊びなど、定期的な行事を行っています。子どもたちによるイベント企画も実行可能です。興味のあるお子さん、ご家庭は毎月発行しているおたよりをご覧ください。毎月のおたよりは「ナナポケ」にて配信しています。

例) オリエンテーション、くるプレ祭り、謎解き、ぬりえ（イラスト）コンテスト、
毎月の壁面作り、ハロウィンバッグ作り、ドッジボール、読み聞かせ、おにごっこ
子ども企画・・・カラオケ大会、運動会、バスケットボールクラブなど

○地域交流デー（さんさんタイム）

地域の方々との交流を目的とした地域交流デーを通常開催日の中で開催します。当日は通常開催時のスタッフに加え、地域のスタッフの方が参加します。詳しくは毎月のお知らせ、または地域交流デーの案内でお知らせします。



3. 利用登録について

放課後子ども教室くるプレを利用するには、事前の登録が必要です。登録は年度ごとに必要で、登録の有効期限は当該年度の3月31日までです。

登録会以外での登録をご希望の場合は、三小くるプレに登録希望日時を連絡し予約をして、予約日に保護者の方が直接申し込みをしてください。

【登録の流れ】※事前にお電話でご予約をお願いします



1. 平日午前 9時から午後5時までにくるプレへ電話をし、登録の希望日時を伝える。
原則、土曜日などくるプレ休室日の登録受付はできません。
2. 保護者の方が登録予約日時に、登録票と費用を持参し、直接申し込みをする。
登録票は、三小くるプレ実施教室で配布するほか、市のホームページ（上記二次元コード）からダウンロードすることができます。



◆費用 年間 1,000 円（保険料など）

※現金で、お釣りの出ないようにご準備ください。

※年度途中に利用対象から外れた場合や、一度も利用がない場合でも返金はいたしません。

◆その他

- 入退室連絡システムやくるプレからのお知らせを受信するためのアプリ（ナナポケ）をご案内します。利用開始までに、必ず設定をお願いします。
新年度前に行う「継続登録」以外は「新規登録」となり、アプリ「ナナポケ」も別アカウントでの再登録となります。
- 学童保育所および児童館ランドセル来館の在籍期間中はくるプレの登録・利用はできません。年度の途中に学童保育所の入所や児童館ランドセル来館の登録が決定した場合は、必ず三小くるプレに連絡をしてください。
- 登録情報は学校ごとに管理しています。転校した場合は、転校先の学校で費用も含め、改めて登録が必要です。
- 登録後の保険加入手続きに 3 日程度お時間を頂きますので、利用希望日に余裕をもってご登録いただきますよう、お願いします。

4. 利用にあたっての注意事項

○利用の仕方、帰宅時間について

- ・登校日で給食のある日は、一度帰宅してからの利用はできません。
- ・登校日で給食のない日（午前授業日など）は、くるプレにて持参した昼食を食べて利用することができるほか、帰宅してお昼を食べてからの利用もできます。その場合、入室は午後2時30分までとなります。一度退室したら再度の入室はできません。
- ・学校休業日は午前9時に開室します。開室時間前にお子さんが到着して校門で待つことは安全面からご遠慮ください。

○飲食について

- ・間食(おやつ)や飲料の提供はありません。水分補給のため水筒を持参してください。またお菓子などの持ち込みはご遠慮ください。 
- ・学校校休業日や午前授業日の開催では、指定する時間・場所で持参した昼食を取ることができます。冷蔵庫等の設備はありませんので、各ご家庭で保冷剤を使用するなどの工夫をしてください。

○その他

- ・くるプレは保護者の同意のもと、保護者がお子さんの利用を把握の上、ご利用できるようにしてください。
- ・ケガや体調不良等緊急の場合は、緊急連絡先にご連絡します。お子さんのくるプレ利用中は必ず連絡がつくようにご協力をお願いします。必要に応じてお迎えの対応をとります。併せてくるプレの電話番号の登録をお願いします。
- ・くるプレを利用する際は、歩いてきてください。自転車等での来室はできません。
- ・くるプレではくるプレにあるおもちゃや遊具で遊びます。カードゲームなど学校への持ち込みが禁止されているものは持ってこないようにしてください。
- ・鍵を持ってくることを忘れて家に入れない事案が発生しています。自宅のカギを  持たせておく等、対応方法について事前にお子さんと話し合っておいてください。
- ・活動中のケガや事故について、状況により学校等と情報を共有する場合があります。
- ・スタッフによる、お子さんへの服薬等の管理はできません。
- ・くるプレでは学習用タブレットの使用はできません。 
- ・定期的な上履きの持ち帰りをお願いします。（洗濯とサイズの確認のため）
- ・夏場は必ず帽子と水筒の持参をお願いしています。



5. くるプレの保険について

くるプレでは、くるプレ登録時に事業者ごとに保険に加入します。

◆適用開始日

登録日の **3日後**より適用開始となります

◆保険の適用範囲

- ・活動中の事故やけが
 - ・学校から自宅までの帰宅中の事故やけが（学校休業日は往復が適用となります。）
- ※学校と自宅間の経路が、通常の通学路から外れている場合は、適用されません。
※保険会社による事故状況の調査、審査により、適用されない場合があります。

◆保険の補償額

- ・傷害保険：通院日額 1,500 円、入院日額 4,000 円、死亡時 3,000 万円
- ・賠償責任保険：対人・対物 1 事故 5 億円 ただし対人賠償は 1 人 1 億円

6. 緊急時の対応について

●保護者の方への連絡について

- ・緊急時、必要性に応じて①登録票に記載された電話番号、②ナナポケの連絡機能を用いて連絡します。
 - ・臨時にお休み、時間短縮となる場合についてはナナポケの連絡機能を用いて全体周知します。
- ※急なご連絡もあるので常時確認できるようにお願いします。

○活動中にけがや体調不良になった場合

スタッフが応急処置を行います。状況に応じて、保護者の方に連絡をし、場合によっては救急車を要請する場合があります。

○臨時にお休み、時間短縮となる場合

- ・台風、雷雨、豪雨等で学校が臨時休校になった場合や、下校時間が繰り上げとなった場合は、お休みになります。
- ・学校休業日に台風等が接近している場合、「大雨、洪水、暴風いずれかの警報」または「特別警報」が出ている場合(立川市午前 7 時時点)はお休みになります。
- ・流行性の病気等で学級閉鎖となった場合は、当該クラスのお子さんは利用できません。



○保護者のお迎えを要請する事項

◇けがや体調不良の場合

◇大きな地震などの災害が発生した場合

◇ゲリラ豪雨や事件、不審者情報などで安全に帰宅できないことが予想される場合

◇上記の理由により退室時間が教室終了時間を過ぎる場合

※帰宅できない理由が解消され、かつ保護者の了解を得られた場合は、午後6時までは一人帰りできます。

◇その他、保護者のお迎えが必要と判断した場合

○大きな地震などの災害が発生した場合

- 地震等の災害が発生し、安全に教室が運営できないと判断した場合は、事業を中止した上で児童の安全を確保します。